

五霞IC周辺地区土地区画整理事業地への初進出企業が決定しました

五霞IC周辺地区土地区画整理事業については、第5次五霞町総合計画後期基本計画において、新たなまちの拠点として

交通の便の良さなどの立地優位性を活かし、首都圏を視野に入れた広域的な商業・工業・流通

など関連する用途を中心とした複合的な土地利用を図るため、

企業誘致を積極的に取り組み、地域経済の活性化を図るための

施策として位置付けられ、平成26年12月に組合設立の認可を取

得、翌年4月に安全祈願祭が執り行われ、現在、造成工事が進

んでいます。

今回、五霞IC周辺地区土地区画整理事業地内において、初となりまずグローバル・ロジスティック・プロパティーズ株式会社（GLP）の進出が決定しました。

GLPの進出が決定したのは、24・9haの分譲予定の内の約85ha、区画整理事業地内のCブロックであり、物流業の誘致を進めてきた地区です。

Cブロックは、平成29年1月造成完了を予定していますが、今回の決定は完成に先んじてのものとなりました。

なお、今回、進出を決定したGLPは、茨城県内へは初進出となります。

GLPとは、平成21年3月に設立された物流施設に特化した不動産開発及び運営を行う会社です。

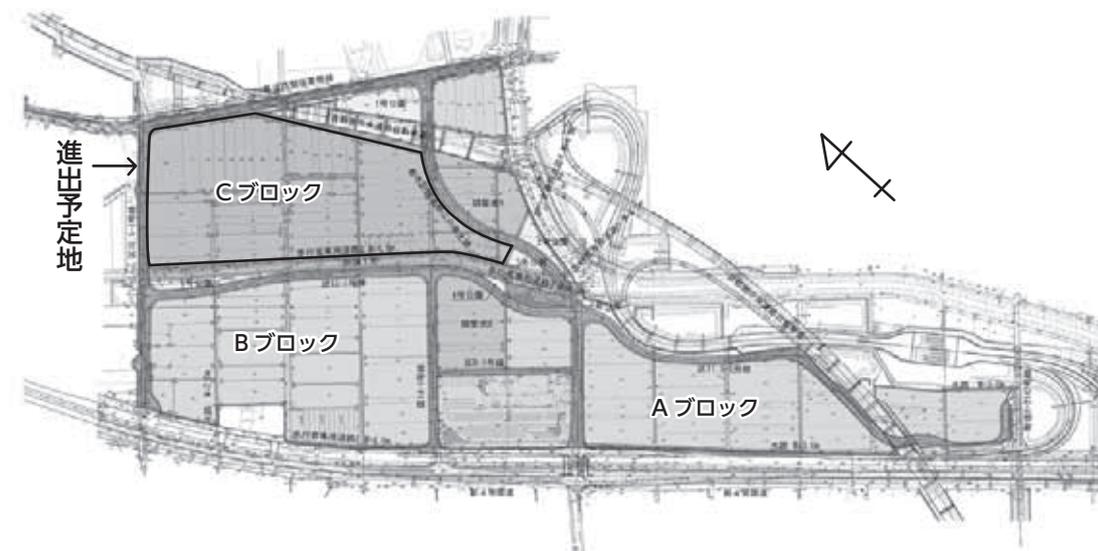
GLPは、近隣の埼玉県内に17棟、千葉県内に23棟、その他東京都内及び関西エリアなどを含めて合計100棟を超える物流施設を開発・運営しています。

GLP五霞は、地上3階の鉄骨造で、延床面積約140,000㎡、ワンフロア面積は最大級の約43,000㎡を有するうえ、さまざまな技術を駆使した最新鋭の賃貸型物流施設です。

雇用延人数は、800〜1,000人が予定され、建築の着工は平成29年5月を予定し、竣工は平成30年10月を予定しています。



イメージ図



土地利用計画図